

ID.NO.

児童生徒氏名

それぞれの項目について、「その傾向はない」⇒0,「どちらともいえない」⇒1,「ややその傾向がある」⇒2,「その傾向が強い」⇒3,を□内に記入します。

<学習面で>

- ① 全体的にみれば、極端に学力が低いということはない
- ② 他に比べて極端に苦手な教科がある。あるいは、興味のある教科では熱心だが、そうでない教科では退屈そうにしている
- ③ 興味のある分野のことについては大人顔負けの知識があり、時には「〇〇博士」、「〇〇教授」と思われていることもある
- ④ 聞き間違いや聞き漏らしをすることがある
- ⑤ 話し合いの流れが理解できず、話し合いに参加することが難しい
- ⑥ たどたどしく話す、あるいはとても早口で話す。あるいは、言葉につまってしまうことがある
- ⑦ 初めて出てきた語や、ふだんあまり使わない語などを読み間違える
- ⑧ 語句や行を抜かしたり繰り返して読んだりする。または、音読が遅い
- ⑨ 「いきました」を「いました」と読むなどの「勝手読み」がある
- ⑩ 字の形や大きさが整わない、まっすぐに書けない、独特の筆順で書くなど、読みにくい文字を書く
- ⑪ 自分の気持ちや考えを言葉や文章で表現することが苦手だ
- ⑫ 簡単な計算や暗算ができなかったり、時間が掛かったりする
- ⑬ 四則混合の計算など、幾つかの手順を要する問題を解くのが難しい
- ⑭ 学年相応の量の比較や理解、または、文章題を解くことが難しい
- ⑮ 図形や展開図、見取り図など、図形を写すことやかくことが苦手だ
- ⑯ 不注意な間違いをする、細かな部分に注意を向けられない、忘れ物が多いなどのことが目立つ
- ⑰ 学習や活動に必要な物をなくすことが多い

<コミュニケーションの面で>

- ① 含みのある言葉や嫌みを言われても気づかないことがある。また、冗談やユーモアを言葉通りに受け止めていることがある
- ② 友だちに敬語をつかって話すなど場にそぐわない話し方をする
- ③ 質問の答えを待たずに次の話題にいつてしまったり、質問が終わらないうちに答えてしまったりする
- ④ 単語を羅列したり短い文で内容の乏しい話し方をしたりする
- ⑤ 周囲に理解できない言葉のつかい方をする。あるいは、自分だけに分かる造語をつかっていることがある
- ⑥ 筋道の通った話し方、またはわかりやすく伝える話し方は苦手だ
- ⑦ 静かにすべき場所で騒がしくする、悲しむべきときに笑い出す等、場の雰囲気や相手の気持ちに合わせられないことがある
- ⑧ 形式的、または抑揚がない話し方のため、感情が伝わりにくい
- ⑨ 面と向かって個別に話し掛けても、聞いていないように見える。また、視線を避けたり別の方向を向いたりする
- ⑩ 興味あること等を話し始めると過度にしゃべり、止まらないことがある
- ⑪ 独り言を言う、無意識にうなる、咳払いや舌打ちをするなど、だれかに伝える目的がない行為を続けていることがある

学級担任も含めた2人でチェックできるようにしましょう
スクリーニングチェックリスト（改訂版）

長野県教育委員会 自律教育課

ID.NO.

児童生徒氏名

それぞれの項目について、「その傾向はない」⇒0,「どちらともいえない」⇒1,「ややその傾向がある」⇒2,「その傾向が強い」⇒3, を 内に記入します。

<行動面で>

- ① 順番を待つこと, または, 順序よく並ぶことは苦手である
- ② 席を離れてはいけないときに離席する, 椅子をがたつかせるなどの落ち着きのない行動がある
- ③ 遊びや余暇活動などに, 注意を集中し続けることが難しい
- ④ 友だちの邪魔をしたり先生や友だちの発言をさえぎるように話したりすることがある
- ⑤ 空想の世界にのめり込み, 現実との切り替えが難しい
- ⑥ 縄跳びやボール投げのような粗大な運動が苦手である
- ⑦ ルールのある競技やゲーム(あそび)は苦手である
- ⑧ 順序立てて活動したり努力を続けたりすることが難しい
- ⑨ 相手の都合にはかまわないで, 相手の言葉や行動を強く否定したりさえぎったり非難したりする
- ⑩ 絵をかく, 工作をする等, 手先の作業を器用にするのが苦手である
- ⑪ 持ち物の整頓をしない。また, 机やロッカーの周辺が乱雑になる
- ⑫ 手際が悪く, 準備や後片付けに時間がかかる
- ⑬ 意図的ではないが, 指先を回す, 手先を振る, 顔を動かすなどの反復・繰り返しのある行動を長時間していることがある
- ⑭ 個別に言われると聞き取れるが, 集団場面では難しい
- ⑮ 自分なりの独特な日課や手順があり, 変化や変更を嫌う
- ⑯ 集中して続けなければならない課題や遊びを避ける
- ⑰ 特定の行動や考えに強く執着することで, 簡単な日常の活動ができなくなることがある

<対人関係の面で>

- ① (嫌っているのではないが) 友だちをつくるのが苦手だったり, 同年齢の友だちより先生(大人)との関係を好んだりする
- ② 口げんかやこぜり合いなど, 友だちとのトラブルが多い
- ③ 一人で遊ぶことや自分の興味で行動することが多い。又は, 友だちの近くにいても一人で遊んでいる
- ④ 自分が非難されると過剰な反応をする

<<学校生活全体で気になること>>

※2人の評定が異なる項目があったら, 話し合い, 再観察などを行い, 一致するようにします。

質問項目と関係する分野

質問項目	言葉・文字	操作・動き	注意・衝動	注意	衝動	認知・調整
学習面01	○	○	○			○
学習面02	○	○				○
学習面03						○
学習面04	○					
学習面05	○					
学習面06	○					
学習面07	○					
学習面08	○					
学習面09	○					
学習面10		○				
学習面11	○					
学習面12		○				
学習面13		○				
学習面14		○				
学習面15		○				
学習面16		○	○	○		
学習面17		○	○	○		
コミュニケーション01	○					○
コミュニケーション02						○
コミュニケーション03			○		○	
コミュニケーション04	○					
コミュニケーション05						○
コミュニケーション06	○					
コミュニケーション07						○
コミュニケーション08						○
コミュニケーション09			○	○		○
コミュニケーション10			○		○	○
コミュニケーション11						○
行動面01			○		○	
行動面02	○		○		○	
行動面03			○	○		
行動面04			○		○	
行動面05	○					○
行動面06		○				
行動面07	○					
行動面08			○	○		
行動面09		○	○		○	
行動面10		○				
行動面11		○	○	○		
行動面12		○	○	○		
行動面13						○
行動面14	○					
行動面15						○
行動面16			○	○		
行動面17						○
対人関係面 1		○				○
対人関係面 2		○	○		○	
対人関係面 3						○
対人関係面 4		○	○		○	

チェック項目が、それぞれどんな分野と関係しているかを示した表です。

参考として提示してありますが、例えば、「注意・衝動の分野のチェックが多いからADHDの傾向がある」といった判断はできません。

結果の見方

その傾向が強い「3」が記入された項目数を数えます。項目数が多い児童生徒（学級の上位1割くらい）は「困っている子」である可能性があります。注意深く観察した上で、校内委員会で検討するようにしましょう。なお、集計が簡単に行えるエクセル表があります。自律教育課にお問い合わせください。